

フラワーエッセンスリサーチ

露草のうた

(埼玉県 S さん)

提出 2020/7/11



《実施期間》

2020/6/14～7/8 (25 日間)

《飲み方》

週 4 日: 起床後及び就寝前、各 3 滴、日中は水筒 (500ml) に 3 滴入れて職場で飲用

他、休日: 起床後、昼食前、就寝前、各 3 滴

起床後、就寝前は、掌にも 2、3 滴垂らして両手首や首周り、胸元まで軽く塗りました。

情熱が甦る

フラワーエッセンスと出会ってから早いもので11年が過ぎました。ちょうど15年ほど前に人生の転換期を迎えたこともあり、自分自身への探究の旅が始まってゆく中で、フラワーエッセンスに助けていただきながらも、時に迷い苦しんでしまい、辛い時間を多く過ごしてきてしまったように思います。

2年前くらいには生命力の低下を感じるほど心身ともに消耗しきってしまうようなことが続きましたが、身体のことを学んだり、自然への関心が高まって自然環境保護活動へ参加したりする中で少しずつ体力・気力を取り戻してきていました。

新たなる道へ進もうとした矢先に新型コロナの件があったお陰様で、庭先の畑を耕して土に触れたり、野菜を育てたり、植物を観察しながら楽しむ時間ができて、在来種のお花と向き合ってみたい思いが強まり、ドクダミのエッセンス（本質）を観察と切り花や写真から感じる取り組みをしていました。

そのような折、このような機会をいただき、とても感謝しております。

25日間、露草と過ごした時間によって、風のように走り、ただ水のように流れて生きてきた、その生き方に終止符を打ち、自分の中に埋れていた情熱を打ち出してゆく生き方を選択しても良いんだ、と真に気づかせてくれた、内なる変化についてご報告したいと思います。

《結果》

- ◇ 心躍るままに、楽しいと思えることを楽しめるようになった。
- ◇ 気持ちと意識と行動が一致してきた。
- ◇ 自分自身を知ろうとすること、（世界を癒やすために）何をやればいいのかばかり考えることをやめることができた。

過去からの解放

《初日付近の反応と気づき》

- 飲んですぐに胸の中心あたりがむず痒く感じ、ハートがポカポカと温かい感じがした。
- 直後に、続けるかずっと悩んでいた勉強会の仲間から連絡があったので、正直に伝え、会から離れることの罪悪感を感じながらも、もう会えなくなることに”寂しい”気持ちもあることに気がついた。
- 雨なのに庭の紫陽花の写真の撮りたいと思い浮かび、外へ出るも、携帯を砂利の上に落として画面が割れ、ずっと迷っていた機種変をすることを決意できた。

- 翌日、『コンプレックス』と浮かんで、今までの様々な心の葛藤や、自分に対する厳しさ、羞恥心はコンプレックスが原因かとハッとしました。

《出逢い》

- 心地よい音をもつアーティストのうたの世界

今まで心から心地よいと思う音楽に出会ったことがありませんでした。何人かの優しい声を持った男性アーティストの中でも、曲を聴きながら一緒に歌うと音と共振してしまい、涙が止まらなくなるほどの人との出会いがあり、人生で初めてと思うほどの感動を体験しました。

- 十勝石（北海道十勝地方で採れる黒曜石）

アイヌ文化を初めて調べてみました。カムイという、日常の全ては神の化身という捉え方が自分の中にもあるな～という安心感を覚えました。他に一緒に購入した、地球のカケラというクリスタルタンプルの詰め合わせは、様々な種類のクリスタルが入っており、どの石も全部可愛くて可愛くて仕方なく、しばらく一緒に寝ていました。

- 畑の微生物や食のこと

家庭で出る野菜くずなどを漬物にして土づくりをされ、そのパワフルな土で作られた野菜やミネラルたっぷりのふりかけなどを販売されている方を知りました。子供たちへの食育などにも力を入れていらっしゃる、とても理想的なことを実践している人に初めて出会いました。

《夢》

- 学校、教室、電車、駅、汚いトイレ、昆虫、両親、生まれてから18歳まで住んでいた古い家、高校時代からの古い友人などが比較的多く登場。黄金の目覚まし時計が出てきた時は本当に綺麗で実際に欲しいと思った。
- 全体的に暗い夢が多く、飲みはじめて数日は特に嫌な感じのするシーンが多かった。
- 虫や人に追いかけられ逃げる恐怖（蜘蛛には向けられる敵意を感じ、トカゲには好かれて詰めよられ逃げる）
- 迷い辿り着けない目的地
- 特に印象深い夢 7/4

改札を出て傘を置き忘れたので戻ってコンビニに寄っている間に友人とはぐれる。駐車場に停めてあった車に乗ると携帯が鳴って、「先に行っているから来て。反対側の坂の上だからすぐわかるよ～」と言われて、明るい坂が映し出された。そのまますぐに出発したつもりがいつの間にか自転車に乗って東北自動車道（今の

家の近くにある)の下をくぐり、反対側に出ると男の人と男の子の親子がやってきて、狭い道なので、待ってから通り抜けると、夜だった。暗い車道に歩道の白線が狭く(実際にも狭いので、以前自転車で通って危なかったのを思い出し)、ダメだ、無理、と引き返したら、トンネルの中にさっきの男性がいた。足元には大量の米ぬかの山があり、大きな赤い盃みたいなものが下には見えた「柔らか〜い」と私は何度も右手ですくったり丸めたりして感触を楽しんでいる。

『誰かが封印を解かねばならん』と聴こえたようなところで目が覚めた。

《身体の反応》

- 右手首の重み(以前より違和感があったが重みを感じるのは初めて)
- 夜だけ下唇左側がポツツと腫れる。2〜3日続いた。

《心境の変化》

“真実を知りたい、伝えなくては”“癒さなくてはならない”的な癒しに対する、まるで強迫観念のような強い気持ちがありました。

喜びから溢れ出る創造によって癒しが起こるに任せたいという、以前から感じていた願望を大切にしたい、シフトチェンジさせたいと思いました。

本当に心に思うことを実現したいという、自分の中での気持ちが一貫したような感じでした。

自由に思い描いて自分の”世界”を創ってみたい。

これからは自分の情熱を源泉にして、生きていきたいと思えるようになりました。

《気づき》

長年私の中にあつた”気持ち”と”行動”の不一致は、気持ちと意識の分離によるものだったように感じました。

ちょうど一つの苞から二つ顔を出しているこの露草のように、二人羽織りが上手くいってなかったみたいな感じがします。



《考察》

露草のエッセンスを飲む前と比べると、血が通い始めたような感じがします。自分の中にやっとグラウンディングして巡りはじめました。

過去の様々な失敗により肥大したコンプレックスを補償するために、真実や癒しを追究することに夢中になっていたのだと思いますが、

一方で、すっかり諦めきっていて血の気が引いている私には気力も行動力もなく、こんなことは本意ではないからやりたくない、とっていました。

そんな全体像がやっと見えてきて、なるほどー！でした。

今まではバラバラとしていて、とっ散らかってはよく混乱していましたが、自分自身が閉じており、不在だったからなのかなと思います。今は自分の中に自分がちゃんといる感じがします。

レポート用紙に走り書きですが、久しぶりに絵を描くことができました。

(全く色づかない庭のトマトを赤くしてみました)



自然界や仲間たちの愛を真に感じられるように繋いでくれ、いつまでも過去を生きようとする自分からの解放をサポートしてくれた露草さん。

今は、もうわからない世界の探究に時間を費やしたく無くなり、自分の中にある豊かさに集中できることがとても嬉しいと感じます。

貴重な体験をさせていただきまして、心からお礼を申し上げます。

本当にありがとうございました。

*レポートを拝見して得た洞察

身体的な変化：血が通い始めたような感じ。

夢の解読からみると、実家での思春期までが舞台。色で特徴は金色の時計。キリストの光と解釈できました。「恐れ」を示唆している夢が多い様でした。感情を守ることが忘れてしまったとありますが、実際にはたくさんの出会いがあったことで助けられていることを感じました。夢の中のメッセージではご本人のある側面より、その封印を解くとあります。『わからない世界の探究に時間を費やしたく無くなり、自分の中にある豊かさに集中できることがとても嬉しいと感じます。』という気づきが、現実的に今いるこの世界でご自身の能力や資質を大切にしながら、自分と向き合えば良いことを教えてくれたエピソードでした。「ツユクサ」には寄せてくださった様に二つの花が方の中から咲いているものもまだありますが、ほとんどは一つは退化してしまったことに気づきます。

本来は”気持ち（意識）”と”行動（身体）”とが統合されていることが真実の自分なのかもしれません。